

明日に向かって2022

技能競技大会が開催されました

7月15日(金)、秋田市文化会館において、「第21回秋田県障害者技能競技大会(アビリンピックあきた大会2022)」が開催され、本校高等部から4名の生徒が参加しました。

「喫茶サービス部門」には、2年生の菊地元気さんが参加し、お客様に対し笑顔で接客しました。「ビルクリーニング部門」には、3年生の佐藤聖さんと2年生の地主朔也さんが参加し、緊張感をもちながら作業しました。「パソコンデータ入力部門」には、3年生の地主一聖さんが参加し、練習の成果を十分に発揮しました。

4名とも5月下旬から放課後練習を開始し、練習で培った技能や技術を最大限発揮しました。今後につながる貴重な経験となりました。



秋田県内の支援学校の生徒が集まり、練習の成果を発揮しました。

控え室で待機中

〈競技の様子〉



パソコンデータ入力

喫茶サービス

秋田テレビと秋田朝日放送から取材を受けました!



ビルクリーニング

競技が終了し、安堵の表情が見られました。

◇第1回進路研修会◇

6月9日（木）、「本校の進路学習について～小学部から始まる進路学習～」と題し、進路学習の進め方について保護者の皆さんに説明しました。主な内容としては、「本校のキャリア教育の概要について」「各学部の目標と活動内容」「高等部の実習について」「進路選択に向けた家庭での取組」「進路に関わる情報収集について」でした。進路学習の内容としては、小学部段階からできるゴミ収集や、手洗い場野郎かの清掃などを中心として、周りの人の役に立つ経験を積み重ねています。

また、高等部の実習では、校内で力を付ける段階から職場での経験を積み重ねる段階、就職や施設利用を見据えて行う実習について段階的に進めています。

進路学習は、進路選択をするときに始まるのではなく、得意なことを基本として今できることからやり始めることが大切です。ご家庭でもお子さんと得意なことや好きなこと、家族の役に立つことがないか話題にあげてみてください。

今後も、進路選択に向けた研修会を実施しますので、奮ってご参加ください。

＜今後の研修会の予定及び内容＞

第3回：12月2日（金） 福祉施設で頑張る卒業生

第4回： 2月3日（金） 一般企業で頑張る卒業生



【福祉事業所説明会】

7月1日（金）、本校体育館を会場に福祉事業所説明会を開催しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響から中止となったことから、今年度短時間での実施としました。講話として大仙市役所福祉課の武藤氏より、福祉サービスの内容や、卒業後のサービス利用に向けた手続きの進め方について教えていただきました。

福祉事業所の皆様からは、施設の特徴や送迎、グループホームのことなどについての説明がありました。

その後、保護者からの個別の相談会として時間を設けました。短い時間ではありましたが、将来の福祉サービスの利用に向けて、各事業所の方針や作業内容、余暇活動などについても直接話をするよい機会となりました。

なお、説明会に参加できなかった保護者の皆様にも大仙市及び近隣の福祉事業所の事業内容などを記載している「福祉事業所シート」を配付しますので、ご覧のうえ、ご不明な点は担任までご連絡ください。

